

申立書記載例 5－賃料増減額請求

(申立の趣旨)
1 申立人と相手方との間において、申立人を賃（貸・借）人、相手方を賃（借・貸）人とする下記の不動産の賃貸借契約における賃料は、平成 年 月 日以降月額 円 であることを確認する。 との解決を求めます。 記 (土地の表示) (建物の表示) ※問題となる不動産登記簿謄本と不動産評価証明書を添付してください。

(申立の理由)
第 1 賃貸借契約（賃貸借契約書や重要事項説明書を添付して下さい） 契約日 平成 年 月 日 賃貸の期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで 使用目的 賃料 月額 円 その他の特約 第 2 現在の賃料が不相当である根拠（該当するものはいくつでも記載して下さい） ☐ 公訴公課の増減（納税額の増減が分かる資料を添付して下さい。） ☐ 不動産価格の上下落（契約後の評価額の推移が分かる資料を添付して下さい） ☐ 近傍同種建物との家賃の不均衡（近傍同種建物賃料の資料を添付して下さい） ☐ 近隣での凶悪犯罪等の事件の発生 ☐ 周辺環境の変化 ☐ 賃貸人と賃借人の人間関係（身分関係）の変化 ☐ その他 第 3 申立に至る経緯（交渉内容など） 賃料についての交渉の経緯がわかる内容証明郵便、FAXなどを添付してください。 第 4 まとめ よって、申立人は、相手方に対し、申立の趣旨記載のとおり賃料であることの確認

を 求めます。

(立証方法)

- 1 賃貸借契約書
- 2 重要事項説明書
- 3 不動産評価証明書
- 4 内容証明郵便
- 5 F A X
- 6 . . .